



STAFF

仕事に
せまる!

GRAND KE



フジの人と仕事とこれからに迫る!!

Inside of

FUJI Communication Magazine



"ホントの
ところ"

REAL VOICE



この街に、あってよかった。



STORES

ココだけの
話



NEWS.1

四国No.1であり続けるために! 10周年を迎えた エミフルMASAKIが生まれ変わる!?

2008年のオープン以来、四国におけるショッピングモールのトップランナーとして走り続けてきたエミフルMASAKIだが、「オープン10年の節目にさらなる進化を!」と本格的なリニューアルに乗り出した!今までにない新たな試みとして、「コト消費(時間の消費)」の機会を提供するための様々な案が持ち上がっているという。さらに、四国初・愛媛初というキーワードに加え、地元の名店を意識した注目店舗の誘致も計画中だとか。

より地域に愛される店へと生まれ変わるべく、水面下で動き出しているエミフルMASAKIリニューアルプロジェクト。あなたもチームの一員として携われるかも!?



Reborn!

リニューアルプロジェクト
進行中!?

NEWS.2

スーパーマーケットにテクノロジー革命 AI導入で商売は新たな局面を迎える!



現在、フジではAIなどの新しいテクノロジーを活用した新たなビジネスモデルを検討中との情報をキャッチ!販売データなどすべての情報を一貫管理することで、リアルタイムでの状況分析が可能になるシステムの構築を目指しているという。「重要なのは、システムに合わせて仕事をすることではなく、仕事に合わせたシステムにすること。本部の社員だけでなく、バイヤーやスーパーバイザーなど現

さらなる進化!



場の声を拾い上げ、本当に使いやすいシステムを実現したい」と村上氏。システム導入によりさらに顧客満足度を高める仕組みづくりを考えているようだ。

2~5年をかけ段階的な実用化を見据えており、これからが変革の時。フジ×AIの化学反応に期待したい!

NEWS.3

買い物難民はつukらない! ネットスーパー&移動販売

家事や育児、介護などで外出が難しい人、移動手段がなく日常の買い物が困難な人…。さまざまな理由から買い物難民に陥っている人々に向けたサービスとして、ネットスーパーと移動販売を実施。ネットスーパーは

若い世代や主婦層、移動販売は高齢者の利用が多く、過疎地では行政からの要請もあるそう。実店舗で買い物をした商品を自宅まで届ける来店宅配サービスもあり「高齢化が進む今こそ、必要性を感じる」と語気を強める。

フジ移動スーパー
おまかせくん



この人に聞きました!

総合企画部 次長 村上 聡さん
広島大学卒。本部からフジを動かしているキーマン。



NEWS.4

最先端の流通・加工体制を本格化 2019春、プロセスセンター稼働開始!

スーパーマーケットを中核事業として展開するフジでは、とりわけ生鮮部門の差別化に力を入れている。そのメインとなる事業が、生鮮品の流通・加工を担うプロセスセンターの整備だ。2019年3月に精肉、7月に鮮魚のプロセスセンターが新たに整備され、11月には惣菜工場の増床が予定されている。

流通過程において大切なのは、いかに鮮度を保ち店頭まで届けるか。2020年夏新設予定の青果のプロセスセンターで

は、産地から店頭まで低温流通を実現するコールドチェーンを採用。その稼働には村上氏も大きな期待を寄せている。

四国各地からプロセスセンターへ集められた生鮮品は加工を経て、各店舗に運ばれる。これまで店舗で行っていた加工をプロセスセンターでまかなえるメリットもあり、商売の手法が大きく変わることは間違いない!



鮮度が大事!!

チェーンメリットの
追求

NEWS.5

イオンとの 資本業務提携、締結! 中四国から世界へ 羽ばたく可能性も!?

2018年10月、イオンとの資本業務提携を締結することが決定!「全国のトップ企業と組むことで、いろんな可能性が広がる。ローカルチェーンとしてのフジのスタイルを貫きながら、地域のなかでより存在感を発揮できれば」と力強く語ってくれた。地域密着事業と、金融機能やテナントの強化。そんなフジの今後から目が離せない!



NEWS.6

これまでフジを支えてきた 既存店のブラッシュアップが進む!

「既存店をいかに磨き上げて収益基盤を高めていくか。既存店の活性化は永遠の課題」と村上氏。これまでも、フジでは5~6年に一度のペースで既存店に手をいれて新陳代謝を図ってきたが、2012年頃からリニューアルを本格化。安心・安全・快適な売り場環境づくりを進めている。現代の生活スタイルに合わせて品揃えや売り場のレイアウトを変えることはもちろん、イーートインやトイレ、駐車場などの共用スペースにもユニバーサルデザインを採用。買い物シーンに限らず、誰でも気軽に、気持ち良く過ごせる空間を目指しているという。今度フジを訪れるときには、ぜひイーートインやトイレにも注目してみて!



さらなる
快適空間へ!



NEWS.7

この街に、あってよかった。 地域密着の店づくりを現場から

ローカルチェーンでありながら、より地域に密着した店づくりに取り組んでいるのもフジの魅力の一つといえるだろう。地域の学生や団体、企業と連携したイベントを開催したり、地域ならではの商品を売り出したりと

それぞれの特色を生かしているが、その中心となって動いているのは本部ではなく店舗スタッフ。「店舗からの提案を支えるのが我々の仕事」と村上氏も現場のパワーに目をほそめる。



地域密着!



地域のお客様とともに行う食育活動「親子で米づくり体験」の様子

Inside of STAFF

フジをつくる人と、その仕事にせまる!

自分のアイデアをカタチにする喜び 楽しさの先にお客様の満足を求めて

バイヤーは、私にとって憧れの職業でした。市場のニーズを敏感に察知し、つくり上げた商品を世の中に発信していく。その流れに自分に関わり、新たな市場をつくっていくことは大きなやりがいです。私は入社以来、精肉一筋で店舗勤務からバイヤーに就任。フジ全店舗で扱う商品を新たに開発することになりました。商品開発は、新たな発想やアイデアをもとに、市場調査やディスカッションを繰り返しチームでつくり上げています。だからこそ、お客様に手にとっていただけたときの喜びはひとしお。フジの精肉部門を自分たちが動かしているというバイヤーの醍醐味を感じる瞬間です。産みの苦しみはありますが、やはり「仕事は楽しく」が一番。お肉が好きで食べるのも好きな私にとって、好きなものを開発し、お客様に召し上がっていただくことは本当にありがたい仕事。皆さんにも、ぜひフジで楽しく前向きにチャレンジしていただきたいと思っています。

01

生鮮食品事業部
第一商品部(精肉)バイヤー
和左田 傑さん

PROFILE

1995年入社。店舗での精肉部門担当を経て、6年前からバイヤーを務めている。バイヤーに就く前には食肉専門学校で学び、専門知識を修得。プライベートでは二児の父として食の安全への関心も深い。



地域のお客様のために! おいしく便利な提案を

働く女性の家事が少しでも楽になるような簡便・即食商品の提案や、外食でも人気の高まっている1ポンドステーキなど、世の中の大きな流れをとらえつつも、より地域やお客様に寄り添って小さなニーズにも応えていく。そのバランスをとりながらお客様に喜んでいただけるおいしい商品を提案していきたいと考えています。

Masaru Wasada

◀◀ My ambition is ...



02

店舗開発部
建築設計課 係長
有川 寛子さん

PROFILE

愛媛大学教育学部卒。2003年入社。2012年12月に長女を出産し、育児休暇を経て2014年1月に復帰。店舗開発部で新店舗の開発、既存店の改装などを行う。2017年3月から現職。

店づくりは地域コミュニティの創出 今の時代にあった空間デザインを

教育学部美術専攻出身の自分がまさか、フジの店舗開発に携わろうとは夢にも思っていませんでした。一から建築やデベロッパーとしての業務を経験し、数年後にはエミフルMASAKIの店舗設計・開発事業にも携わりました。私たちの仕事は、社員・店舗スタッフみなさんの営業により得たお金を運用して新たな店舗や既存店の改修を行うので、責任重大。簡単に建て替えなどできないので、どこまで事前に突き詰めて考えるか…。それが店づくりに反映されます。創業50年を迎えたフジでは、新たなあゆみを進めるため、スクラップアンドビルドの計画が進んでいます。一号店であるフジ宇和島店の改装においては、宇和島のみなさんがより気軽に利用できるお店にと、イートインを充実させました。これからの店づくりにおいては、街のみなさんが気軽に集えるコミュニティの場をつくることを大切にしていきたいと考えています。そしてそんな空間が、お客様の来店理由になれば嬉しく思います。



お客様に寄り添った 店づくりを極める!

ベビーカーが通りづらかったり、トイレが狭かったり…。娘を出産して子連れショッピングの大変さに初めて気づき、これを改善するのが私の仕事に使命感を持ちました。店舗改装においても、イートインスペースやトイレなどをどれだけ使いやすい空間にできるか。お客様目線で本当に便利な店づくりに邁進していきたいと思っています!

Hiroko Arikawa

◀◀ My ambition is ...



全国の魅力ある商品を食卓へ届ける使命感 フジから新たな食文化を提案していく

フジの青果部門のあるべき姿を思い描き、お客様に満足頂ける売場の実現に向け、仕入れから販売に到るまでの一連の流れを踏まえた「商品化計画」と「管理」を行なっています。バイヤーの仕事は、安全・安心・安定の品揃えや流通を維持することであり、それがお客様の食卓を守ることに繋がるものと考えています。地域の商材から全国の魅力ある商材をお届けすることもバイヤーとしての仕事の醍醐味。店頭に来て頂いたお客様に喜んで頂ける、楽しくお買物して頂く環境作りを最大限に目指しています。また、色々な産地や市場に伺うことで多くの人達との繋がりが増えていきます。商品に携わる方々の思いを伝えることもバイヤーとしての大きな仕事のひとつ。大切に育てた野菜や果物をひとつひとつ丁寧に陳列しお客様に商品の良さを伝えていくことを心掛けています。

近年、ライフスタイルは大きく変化を遂げています。新しい情報に常にアンテナを張ることで新たな食文化を提案していきたいと思えます。

03

生鮮食品事業部
第二商品部(青果) 部長
越智 章次郎 さん

PROFILE

店舗での実務経験を経て、SV(スーパーバイザー)、エミフルMASAKIなどでの店長職を経て現職に。現場からの即き上げで部長に就任し、青果部門のバイヤーを率いている。



三方良しの商売を

安全・安心・安定の品揃えや流通を維持するためには川上～川下までの全ての取引を安定させることが重要です。その為には、フジだけでなく、流通(生産者⇄市場⇄小売)に関わる様々な取引先様との良い関係性を築き、三方良しの考え方を基本とした商売を継続していきたいと考えています。

My ambition is ...



Syojiro Ochi

04

販売企画・
マーケティング部 係長
川野 亮子 さん

PROFILE

愛媛大学卒。大手小売業の総合職を経て、中途入社。女性ならではの視点で30～40代の女性をターゲットとしたWEBマガジン「Honnori」を立ち上げ、情報を発信している。



時代に合わせたマーケティングを意識 女性の視点を活かし、フジの魅力を発信!

私たちマーケティングの女性チームは、ホームページやアプリ、SNSによる情報発信を中心としたWEBマーケティングに力を入れています。特にメインターゲットである30～40代の女性に向けたコンテンツとして、2018年9月からWEBマガジン「Honnori(ほんのり)」を立ち上げました。「少しの工夫で暮らしを彩る」をコンセプトとして、女性視点、お客様視点でフジの魅力を発信する企画を考えています。バイヤーに取材を行い、時には自分で写真撮影をしたり、モデル役になったりも。取材を通してまだまだ新たな発見があるので、そこをしっかりとキャッチし、フジを利用することで日常の暮らしが豊かになるような、安さに代わる価値を発信していきたいと考えています。例えば衣料だったら、30～40代の女性へ向けたコーディネート提案するなど、WEBと売場を連動させることでバイヤー、売場のスタッフとお客様の気持ちをつなげていく。それこそが私たちの役割です!



「Honnori」から商品開発を! 売り場もコンテンツも 盛り上げたい

もともと商品開発がしくて販促企画を希望したので、これまで「Honnori」で展開してきたことを、次のステップとして商品開発に発展させたいと考えています。普段の暮らしに欠かせない、「食」で何か新たな形を提案できれば、それが売り場もコンテンツも盛り上がるきっかけになればうれしいですね!



My ambition is ...



Ryoko Kawano

REAL VOICE

キャリアアップについて

湊さん/キャリアに応じて資格試験があり、ステップアップできる環境にあると感じています。入社当時は明確なビジョンもなく、漠然と働いていましたが、バイヤーとの出会いが転機になりました。「目標がないと頑張れない」という一言に刺激を受けて、「**やってやるぞ**」という気持ちになりました。年齢や性別関係なく、平等に接してくれることが嬉しかったです。

井川さん/入社1年目を終えて、自ら考えて行動することの大切さを感じています。**お客様一人ひとりに合ったサービス**を提供するにはどうすればいいか…。当面の目標は、一連の業務を一人でできるように、先輩に教えていただきながらスキルアップしていきたいです。

小野さん/売り場づくりには正解がないので、自分でどうつくっていくか。そこに面白味を感じています。自分にはなかった考え方を上司から教わり、相談しながらやり方を見つけていく。意欲次第で成長は可能だと思います。僕も、**尊敬する先輩との出会いからバイヤーに憧れ**、より具体的に仕事に取り組むようになりました。バイヤーからの指示を待つだけでなく、自分が何を売りたいかを伝え、任せてもらい、実行に移していく。そんなチャレンジが叶う職場です。

藤原さん/確かに、成長は自分の意欲次第だと思いますね。そして、若手社員の「**成長したい!**」という思いに先輩としてどう応えていくか。主任を経験させてもらってから、自分自身の成長よりも、部門全

体の向上や、若手社員の成長をサポートしていきたいという目線になりました。

社内の雰囲気について

井川さん/入社当初から、自分の部門以外の先輩社員も好意的に接して下さって、働きやすさを感じました。バイヤーや本部の方も店舗で顔を合わせたら気さくに声をかけてくれるので、「**気にかけて下さっているな**」と思えて嬉しかったです。

小野さん/自分の売り場だけでなく、青果や精肉、鮮魚など他部門とコミュニケーションをとりながら、**チームワークで売上目標を達成**していくことを目指しているの、横のつながりも強いと思います。

湊さん/熱い上司が比較的多いような気がします(笑)。ただ教えてもらうだけでなく、自分が思っていること、やりたいことを申告するタイミング(※1)があり、直属の上司や店舗のマネージャーに伝えることができる機会は貴重だと思います。また、フジグラン松山の衣料品フロアでは週に1回若手担当者が集まってミーティング(※2)をしているのですが、そこで他部門の人とも意見交換ができ、プライベートでも仲良くなりました。

店舗で活躍する4人に、
フジで働く“ホントのところ”をざっくばらんに語ってもらいました!

休日について

井川さん/僕はもともと土日出勤に抵抗なくフジへの入社を希望しました! 社会人になったら仕事がベースの生活になるので、土日出勤も自然と慣れてくると思います。

湊さん/私も入社一年もすればすっかり慣れました。平日はどこに行っても人が少ないので、私は平日休みのほうが好きですね。予約せずにお店に入れるのは平日休の特権!

藤原さん/子どもが1歳になったタイミングで復帰し、子どもはフジが運営する保育園(※3)に預けています。子どもの行事が土日に入ることありますが、希望休みは取りやすいですよ。

転勤について

藤原さん/私は宇和島出身ですが、入社後にいきなり丸亀でした(笑)。それから徳島、広島、そして愛媛と中四国各地の5店舗をまわってきましたが、まさに住めば都。各店舗のパートさんとも仲良くなって、逆に離れるのが寂しくなることも。レジサービス部門はお客様の一番身近な存在でもあるので、より**地域性を感じる**ことができ、面白かったですよ。

湊さん/徳島県のフジグラン石井に異動になり、初めて実家を離れました。最初は寂しかったですが、みんなが気遣ってくれて、ご飯に誘ってくれたり、寮で鍋パーティーをしたりして、すぐに慣れまし

た。また、お店によってカラーが違うので、商売の幅を広げる意味でも、いい経験になりました。

小野さん/入社以来フジグラン松山ですが、転勤に抵抗は全くないので、決めれば何処へでも行きます! でも、まだ今は松山でやりきれていないことがあるので、しっかりチャレンジしてから他の店舗でも経験を積んでみたいですね。

女子学生にフジをすすめるとしたら?

湊さん/一番は、**チャンスはみんなに平等**であること。若いから、女性だからとか関係なく、頑張った分だけ評価してくれて、いろんなことに挑戦させてくれる。それは本当にありがたいですし、毎日楽しいですよ!

藤原さん/育児休職の制度がしっかりしているのでママさん社員が多く、私も自然な流れで復帰しました。復帰後も、子どもが小学3年生を終えるまでは6時間または7時間の育児勤務を選択できるので、**ワーク・ライフ・バランス**が保ちやすいと思います。

- ※1 自己申告制度…現在の本人の状況や、自身の今後のキャリアプランを年に1回提出する制度。
- ※2 52週MDミーティング…各部門の若手社員が集まり、売上目標達成のためにチャレンジしようと思っていることを共有。フジグラン松山独自の取り組み。
- ※3 フジにじいろ保育園…出産後も従業員が安心して働ける環境を整備し、さらなる活躍推進をサポートするため2018年2月に開園。フジグラン松山の近くにありま。

#お話を聞いた人

湊 美月さん

2012年入社。エミフルMASAKI、フジグラン石井(徳島県)を経て、2018年6月からフジグラン松山で服飾を担当。

藤原 未来さん

2004年入社。フジグラン松山のレジサービスを担当。育児休職を経て復帰。現在は時短勤務で仕事と家事、育児を両立している。

小野 貴史さん

2016年入社。フジグラン松山の加工食品部門を担当し4年目に突入。多品目の商品の扱いを任されている。

井川 紘輔さん

2018年入社の新入社員。フジグラン松山 青果担当。食材の旬や調理法などの知識を日々勉強しているという。

フジで働きながら、自分を磨く環境があります。

社員のための **フジの制度**

一定要件を満たせば、
総額30万円を支給

奨学金返還支援制度

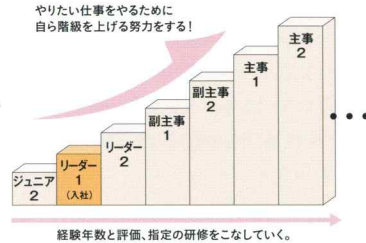
在学中に奨学金の貸与を受けていた定期採用者に適用される支援制度。
要件を満たしていれば、入社2年目・4年目・7年目に
1回あたり10万円が夏季賞与として支給されます。
※2020年4月から運用開始



やりたい仕事のために、
自分を成長させる

職能資格制度

経験年数と評価に応じて指定の研修をこなしていくことで、
社員一人ひとりの能力を伸ばし、
その能力が活きる仕事与えられる仕組み。
社員自身の成長を後押しする制度です。



いきいきと
働く女性をサポート

育児支援制度

子供が満2歳になるまで利用できる「育児休職制度」や、
小学3年生終了までの子どもがいる従業員が
勤務時間を選べる「短時間勤務制度」があります。
フジグラン松山そばには「フジにじいる保育園」もできました。



フジにじいる保育園(松山市宮西)

様々な仕事の「経験」が
成長につながる

ジョブローテーション

勤務地は、現在ある中四国の店舗の
いずれかに配属されます。
その後の異動によって、様々な業務の経験を
積むことで能力を高めていく、
これが「ジョブローテーション」です。

成長を望む社員を
バックアップ

自己啓発支援制度

社員それぞれの能力開発や
深い知識の獲得のための
『通信教育の受講』や、自己啓発のための
『教育図書申し込み』ができます。

自分の意思を、
会社に伝えられる

自己申告制度

現在の自分の状況や思い、
自身の今後のキャリアプランを、
年に1回申告する機会があります。

グループ全体で支える、より良い暮らし提案

フジカンパニーズ

フジと関係会社が形成する『フジカンパニーズ』は、地域の皆さまの
あらゆる生活シーンに、様々なカタチで密着し、
グループ全体でより良い暮らしを提案しています。

小売

(株)フジ



(株)レディ薬局



(株)フジmart



(株)フジmart四国



(株)フジデリカ・クオリティ



フジ・TSUTAYA・
エンターテイメント(株)



(株)フジモータース



飲食

(株)フジファミリーフーズ



サービス事業・その他

(株)フジ・スポーツ&
フィットネス



(株)フジ・カード・サービス



(株)フジセキュリティ



(株)FNクリーン



(株)ユーミーケア



(株)フジ・アグリフーズ



(株)フジファーム



レジャー

(株)フジ・トラベル・
サービス



(株)フジ・ハートデリカ



(株)フジ・ハートクリーン



(株)フジすまいる
ファーム飯山



(株)フジ・レンタリース



フジカンパニーズは、

様々な分野で連携し“価値”を創造しています!

株式会社フジ

採用サイト



この街に、あつてよかった。

